

# はまだ議会だより mini

## 浜田消防署で指令センターと救急車を見学しました

総務文教委員会では、3月5日に浜田市消防署を訪問し、令和6年4月から本格的に運用を開始する高機能消防指令センターと、西部消防署弥栄出張所に配備される予定の高規格救急自動車を見学しました。

平成19年以來の更新となった消防指令センターは、最新のシステムを活用して災害時の消防活動や日常の緊急通報をより迅速に行うために必要不可欠であり、今後の消防力の向上が期待されます。

高額な費用を伴う事業であるセンターの更新は、当初は約2億7,600万円の予算額を見込んでいま

したが、実際にかかった経費は約1億2,000万円となりました。

大幅な減額の理由は、競合した複数企業の中から合理的に経費を抑え、かつシステムの性能も十分に判断した企業を選定した結果であるとのことでした。

住民福祉の向上のため、最小の経費で最大の効果を得る取組であったと評価するものです。

(総務文教委員会)



## 訪問入浴サービス継続へ

浜田市社会福祉協議会が実施する訪問入浴サービス事業は、利用者減少などからサービスの提供中止の報告を受けていましたが、市内唯一のサービスでもあることから、市は同会・同事業に補助金を充てることを検討し、議会でも事業予算を3月定例会議で可決しました。令和5年12月末の利用者は7名で施設入所やデイサービスの利用が難し

い方々が利用されています。利用者や介護現場の方々から議会へサービス存続の陳情が届けられました。この間、福祉環境委員会でも関係者へのヒアリングなどを通じて現状把握に努め、陳情を採択しました。地域福祉のあり方、福祉サービスへの行政の関わり方を改めて考えるきっかけとなりました。(福祉環境委員会)

### 議員のつぶやき

#### “記念植樹「八百年桜」”

三隅町では「佐々木桜」「大平桜」「海老谷桜」「井川一本桜」と開花リレーされます。先日、三隅氏発祥800年の会が解散され、活動記念に800年を思わせる八重桜を三隅神社に植樹しました。この桜が「八百年桜」として三隅の開花バトンとともに「未来へつなごう郷土の誇り」の思いを受け継ぐシンボルになってほしいです。(村木勝也)



### 議長 日誌 3/2 ふるさと浜田の集い

在京浜田会、関東あさひ会、関東弥栄会、東京三隅会の4出身者会合同で5年振りに開催された「ふるさと浜田の集い」に参加しました。浜田PR大使委嘱や石見神楽上演などもあり、ふるさと浜田に思いを巡らせながら、皆さんと交流することができました。



浜田市議会はSDGsを推進しています。